



# つながりを通して生きる力を育む

智頭町立土師小学校

土師小学校では、歴史ある道徳の取組（H14・15文部科学省研究指定）を大切に、一人一人の心を育て、つながりを深める「道徳・特別活動」のあり方を研究しています。



【1年生の実践より】  
 「ほんとうのともだち」  
 「助け合うことで前よりももっと仲良くなった友達はいますか。」という問いかけに、「『土師っ子のど自慢大会（全校集会活動）』で声を掛け合い、練習を頑張って仲良くなれた。」「本番で緊張した時に励まし合った。」などの意見が出されました。  
 体験を振り返ることが自己を見つめることにつながり、友だちとの意見の交流の中で、自己の考える望ましい生き方へと転化していきます。それは次の道徳的实践へとスパイラルにつながっていきます。



豊かな人間性、確かな知性、健やかな体をそなえ、たくましく生きる力を発揮する土師の子どもへの育成

## 道徳の時間の充実

道徳的实践力の育成

- ・道徳的心情
- ・道徳的判断力
- ・道徳的实践意欲と態度

### 【重点内容項目】

- ◎友情・信頼、助け合い
- ◎愛校心
- ◎郷土愛

### <Point>

- ・児童相互の考えを深める  
話し合い活動の工夫
- ・展開後段の充実  
(価値の自覚)
- ・資料選定の工夫



## 特別活動の充実

道徳的实践の場

- ◎学級活動(1)  
…話し合い活動、集会活動
- ◎児童会活動  
…異年齢集団による交流
- 学校行事
- クラブ活動

学校行事などの提案文書に、関連する道徳の内容項目を記入し、学校行事で道徳的实践力が発揮されるよう、意識して指導にあたっています。

### <Point>

- ・話し合い活動の充実
- ・終末の道徳的価値づけ

道徳性の育成

## 自己の生き方についての考えを深める

道徳の時間に育てた「よりよく生きようとする心」（道徳的实践力）が、特別活動を中心とした学校生活の中で「確かに実践される」（道徳的实践）ことをねらっています。こうした取り組みを通して、子ども同士がつながりを深め、豊かな人間関係を育んでいけたらと考えています。

【6年生の実践より】  
 「もっと楽しい  
 なかよしタイムに」  
 異年齢集団遊びの見直しについて「思いやり・親切」と関連させて話し合いました。今まで上学年が一方的に決めていた遊びの内容について、下学年の立場になって意見を出し合うことができました。話し合いでの児童の意見や姿に即して教師が的確な道徳的価値づけを行うことで、児童の学校生活に対する意欲が高まっています。



為すことによって学ぶ特別活動と心を育てる道徳の時間は、それぞれの特質を把握した指導によって初めて両輪となり、子どもたちを大きく成長させていきます。「何と何がつながっているのか」「何と何をつなごうとしているのか」を意識し、日々の教育活動に向かいたいものです。